

野村豪州債券ファンド Aコース／Bコース (野村SMA向け)

運用報告書(全体版)

第3期(決算日2016年9月5日)

作成対象期間(2015年9月8日～2016年9月5日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース	Bコース
商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2013年12月4日以降、無期限とします。	
運用方針	オーストラリアドル建ての公社債(国債、政府機関債、準政府債(州政府債)、国際機関債、社債等)を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。 実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを活用し、為替変動リスクの低減を図ることを目指します。	
主な投資対象	野村豪州債券ファンド Aコース/Bコース (野村SMA向け) マザーファンド	「野村豪州債券ファンド マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)」受益証券を主要投資対象とします。なお、公社債等に直接投資する場合があります。 オーストラリアドル建ての公社債を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村豪州債券ファンド Aコース/Bコース (野村SMA向け) マザーファンド	外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。 株式への投資は、転換社債を転換したものに限り、株式への実質投資割合は信託財産の純資産総額の30%以内とします。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から、利子・配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して決定します。 留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104

(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

<Aコース>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			ベンチマーク		債券組入比率	債券先物比率	純資産総額
	(分配落)	税込み	期騰落	期騰落	中率			
(設定日)	円	円	%		%	%	%	百万円
2013年12月4日	10,000	—	—	100.00	—	—	—	1
1期(2014年9月5日)	10,332	10	3.4	104.19	4.2	99.3	△39.9	407
2期(2015年9月7日)	10,528	10	2.0	108.31	3.9	91.9	△26.6	1,031
3期(2016年9月5日)	10,780	10	2.5	111.74	3.2	98.0	△9.8	1,254

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* ベンチマーク（＝ブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス（円ヘッジベース））は、Bloomberg AusBond Composite 0+ Yr Index（オーストラリアドルベース）を基に、当社が独自にヘッジコストを考慮して円換算したものです。設定時を100として指数化しています。

* ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社（以下「ブルームバーグ」と総称します。）は、野村アセットマネジメントの関係会社ではなく、野村豪州債券ファンド Aコース（野村SMA向け）を承認し、是認し、レビューまたは推奨するものではありません。ブルームバーグおよびブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス（Bloomberg AusBond Composite 0+ Yr Index）は、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標またはサービスマークであり、野村アセットマネジメントに対してライセンスされています。ブルームバーグは、ブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス（Bloomberg AusBond Composite 0+ Yr Index）に関連するいかなるデータまたは情報の適時性、正確性または完全性も保証するものではありません。

(出所) ブルームバーグ

<Aコース>

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		ベンチ マ ー ク		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首)	円	%		%	%	%
2015年9月7日	10,528	—	108.31	—	91.9	△26.6
9月末	10,569	0.4	108.33	0.0	89.9	△24.4
10月末	10,571	0.4	108.43	0.1	96.0	△29.3
11月末	10,505	△0.2	107.24	△1.0	94.8	△15.9
12月末	10,519	△0.1	107.75	△0.5	91.9	△9.0
2016年1月末	10,536	0.1	108.06	△0.2	99.8	△13.4
2月末	10,588	0.6	109.30	0.9	94.8	△31.2
3月末	10,549	0.2	108.69	0.4	99.1	△12.2
4月末	10,534	0.1	108.34	0.0	96.6	△14.9
5月末	10,657	1.2	110.05	1.6	93.0	△1.5
6月末	10,708	1.7	111.02	2.5	94.6	—
7月末	10,787	2.5	111.69	3.1	97.0	—
8月末	10,808	2.7	111.85	3.3	95.7	△11.9
(期 末)						
2016年9月5日	10,790	2.5	111.74	3.2	98.0	△9.8

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

＜Bコース＞

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			ベンチマーク		債券組入比率	債券先物比率	純資産額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率	期中騰落率	期中騰落率			
(設定日)	円	円	%		%	%	%	百万円
2013年12月4日	10,000	—	—	100.00	—	—	—	1
1期(2014年9月5日)	11,013	10	10.2	112.76	12.8	95.7	△38.5	212
2期(2015年9月7日)	9,787	0	△11.1	100.89	△10.5	95.8	△27.8	418
3期(2016年9月5日)	9,794	0	0.1	101.90	1.0	96.1	△9.6	417

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* ベンチマーク（＝ブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス（円換算ベース））は、Bloomberg AusBond Composite 0+ Yr Index（オーストラリアドルベース）を基に、当社が独自に円換算したものです。設定時を100として指数化しています。

* ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社（以下「ブルームバーグ」と総称します。）は、野村アセットマネジメントの関係会社ではなく、野村豪州債券ファンド Bコース（野村SMA向け）を承認し、是認し、レビューまたは推奨するものではありません。ブルームバーグおよびブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス（Bloomberg AusBond Composite 0+ Yr Index）は、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標またはサービスマークであり、野村アセットマネジメントに対してライセンスされています。ブルームバーグは、ブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス（Bloomberg AusBond Composite 0+ Yr Index）に関連するいかなるデータまたは情報の適時性、正確性または完全性も保証するものではありません。

(出所) ブルームバーグ

＜Bコース＞

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		ベンチ マ ー ク		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2015年9月7日	円	%		%	%	%
	9,787	—	100.89	—	95.8	△27.8
9月末	9,969	1.9	102.92	2.0	91.7	△24.8
10月末	10,212	4.3	105.57	4.6	95.4	△29.2
11月末	10,415	6.4	107.24	6.3	93.3	△15.7
12月末	10,433	6.6	107.78	6.8	91.2	△ 8.9
2016年1月末	10,215	4.4	105.53	4.6	94.9	△12.7
2月末	9,736	△0.5	101.08	0.2	95.8	△31.6
3月末	10,343	5.7	107.34	6.4	94.5	△11.7
4月末	10,019	2.4	103.70	2.8	96.0	△14.8
5月末	9,736	△0.5	101.03	0.1	95.5	△ 1.5
6月末	9,442	△3.5	98.22	△2.6	95.7	—
7月末	9,745	△0.4	101.36	0.5	96.2	—
8月末	9,660	△1.3	100.38	△0.5	95.5	△11.8
(期 末) 2016年9月5日	9,794	0.1	101.90	1.0	96.1	△ 9.6

*騰落率は期首比です。

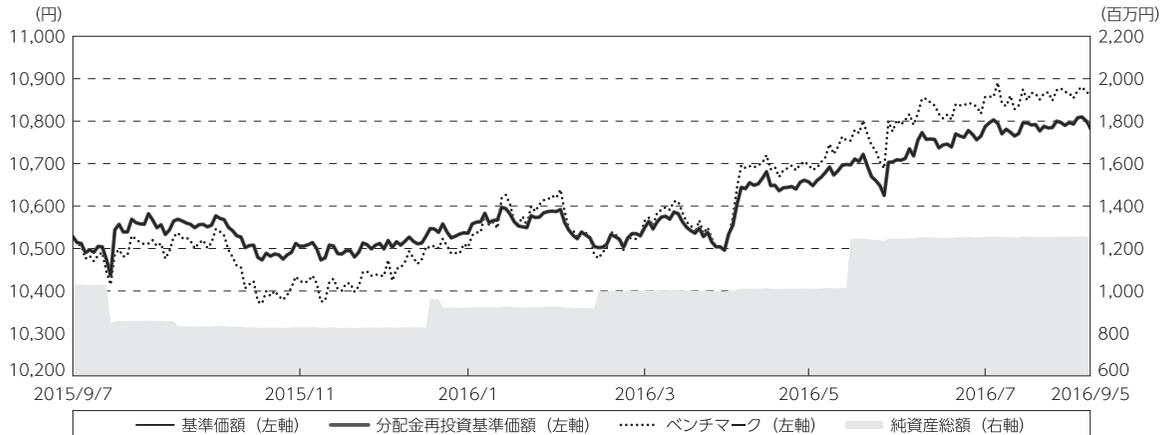
*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

<Aコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2015年9月7日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) ベンチマークは、ブルームバーグオーストラリア債券(総合)インデックス(円ヘッジベース)です。ベンチマークは、作成期首(2015年9月7日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、当作成期首の10,528円から当作成期末には10,780円となりました。

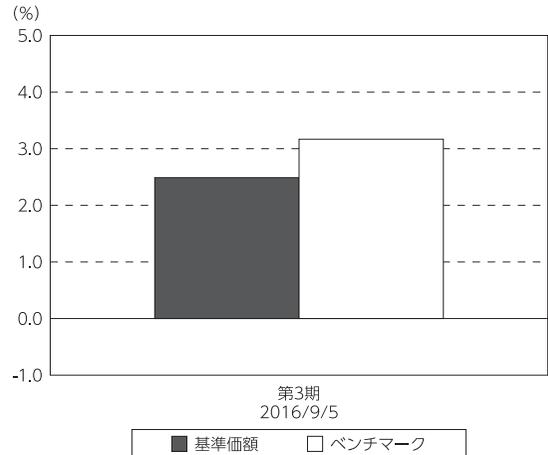
- ・英国のEU(欧州連合)離脱や世界経済の先行き不透明感から国債への需要が高まり、豪州国債の利回りが低下(価格は上昇)したこと
- ・当作成期を通じて、豪ドル建て債券から得られた利息収入
- ・当作成期を通じた為替ヘッジに伴うコスト

<Aコース>

○当ファンドのベンチマークとの差異

基準価額（分配金込み）の騰落率は+2.5%となり、ベンチマークであるブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス（円ヘッジベース）の+3.2%を0.7ポイント下回りました。主な差異の要因は「野村豪州債券ファンドマザーファンド」において、デュレーションをベンチマーク比で短めにしたことがマイナス寄与したことなどでした。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) ベンチマークは、ブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス（円ヘッジベース）です。

◎分配金

収益分配金については、利子・配当収入、諸経費などを勘案して、決定しました。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第3期
	2015年9月8日～ 2016年9月5日
当期分配金	10
（対基準価額比率）	0.093%
当期の収益	10
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	793

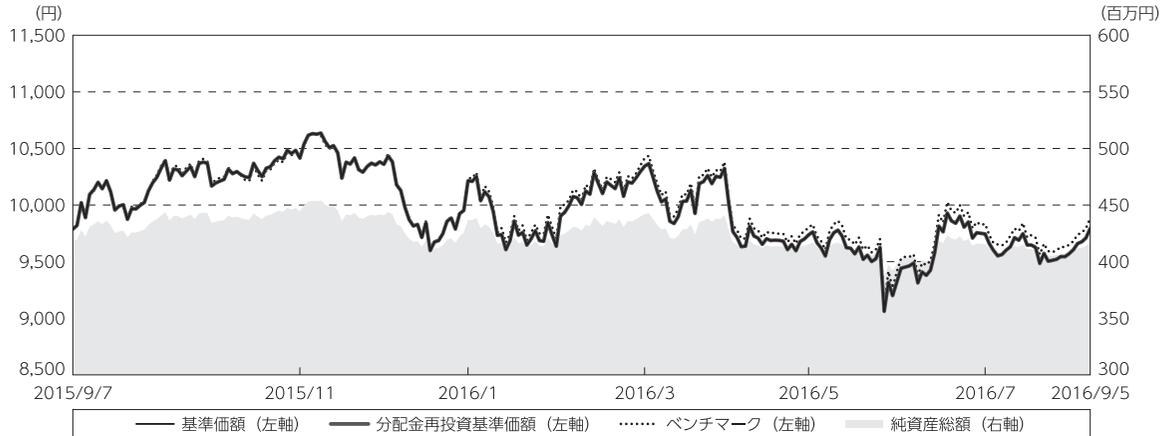
(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Bコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2015年9月7日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) ベンチマークは、ブルームバーグオーストラリア債券(総合)インデックス(円換算ベース)です。ベンチマークは、作成期首(2015年9月7日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

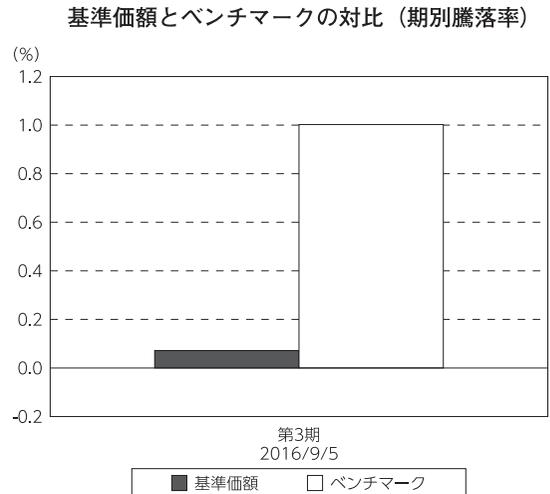
基準価額は、当作成期首の9,787円から当作成期末には9,794円となりました。

- ・英国のEU(欧州連合)離脱や世界経済の先行き不透明感から国債への需要が高まり、豪州国債の利回りが低下(価格は上昇)したこと
- ・当作成期を通じて、円高豪ドル安に推移した為替相場
- ・当作成期を通じて、豪ドル建て債券から得られた利息収入

<Bコース>

○当ファンドのベンチマークとの差異

基準価額（分配金込み）の騰落率は+0.1%となり、ベンチマークであるブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス（円換算ベース）の+1.0%を0.9ポイント下回りました。主な差異の要因は「野村豪州債券ファンド マザーファンド」において、デュレーションをベンチマーク比で短めにしたことがマイナス寄与したことなどでした。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) ベンチマークは、ブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス（円換算ベース）です。

◎分配金

収益分配金については、利子・配当収入、諸経費などを勘案して、決定しました。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第3期
	2015年9月8日～ 2016年9月5日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,226

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Aコース／Bコース>

○投資環境

- ・RBA（豪州中央銀行）は、8月に政策金利を過去最低水準とする1.50%に引き下げました。
- ・当作成期間では、RBAによる利下げ、英国のEU（欧州連合）離脱や世界経済の先行き不透明感から国債への需要が高まり、豪州国債の利回りが低下（価格は上昇）しました。
- ・当作成期間では、豪ドルは対円で下落（円高）しました。期間中は、英国のEU離脱を問う国民投票において離脱が決定したことを受けて、リスク回避的な姿勢が強まったことなどから、豪ドルは下落しました。

○当ファンドのポートフォリオ

[野村豪州債券ファンド マザーファンド]

- ・主要投資対象である豪ドル建ての公社債（先物を含まない）の組入比率は概ね高位を維持しました。
- ・格付配分については、AAA格、AA格の銘柄を中心に投資しました。
- ・セクター別配分については、社債や州政府債等を中心に投資しました。

[野村豪州債券ファンド Aコース（野村SMA向け）]

主要投資対象である[野村豪州債券ファンド マザーファンド] 受益証券を概ね高位に組み入れました。

運用の基本方針に従い、為替変動リスクを低減させるため、保有する実質的な外貨建て資産の持分について、為替ヘッジを行いました。

[野村豪州債券ファンド Bコース（野村SMA向け）]

主要投資対象である[野村豪州債券ファンド マザーファンド] 受益証券を概ね高位に組み入れました。

保有する実質的な外貨建て資産の持分について、為替ヘッジは行いませんでした。

<Aコース／Bコース>

◎今後の運用方針

[野村豪州債券ファンド マザーファンド]

- ・ 信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行い、中長期的にベンチマークを上回る投資成果を達成することを目指します。
- ・ 中長期的なインカムゲインの獲得をリターンの主な源泉とし、市場環境や見通しに対応したポートフォリオのデュレーション（利回り感応度）調整や債券の満期構成のバランス調整および投資対象資産の債券種別、格付、銘柄等の選択を行います。

[野村豪州債券ファンド Aコース（野村SMA向け）]

主要投資対象である〔野村豪州債券ファンド マザーファンド〕受益証券を高位に組み入れます。

運用の基本方針に従い、為替変動リスクを低減させるため、保有する実質的な外貨建て資産の持分について、為替ヘッジを行う方針です。

[野村豪州債券ファンド Bコース（野村SMA向け）]

主要投資対象である〔野村豪州債券ファンド マザーファンド〕受益証券を高位に組み入れます。

保有する実質的な外貨建て資産の持分について、為替ヘッジは行わない方針です。

<Aコース>

○1万口当たりの費用明細

(2015年9月8日～2016年9月5日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 57	% 0.537	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(46)	(0.430)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(6)	(0.054)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(6)	(0.054)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.007	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 先 物 ・ オ プ シ ョ ン ）	(1)	(0.007)	
(c) そ の 他 費 用	1	0.006	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(0)	(0.003)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.001)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	59	0.550	
期中の平均基準価額は、10,610円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Aコース>

○売買及び取引の状況

(2015年9月8日～2016年9月5日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
野村豪州債券ファンド マザーファンド	千口 252,893	千円 569,750	千口 129,824	千円 303,150

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2015年9月8日～2016年9月5日)

利害関係人との取引状況

<野村豪州債券ファンド Aコース (野村SMA向け) >

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
預金	255	255	100.0	255	255	100.0

<野村豪州債券ファンド マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
預金	8,008	8,008	100.0	8,008	8,008	100.0

平均保有割合 3.4%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

○自社による当ファンドの設定、解約状況

(2015年9月8日～2016年9月5日)

期首残高 (元 本)	当期設定 元 本	当期解約 元 本	期末残高 (元 本)	取 引 の 理 由
百万円 1	百万円 —	百万円 0	百万円 0	当初設定時における取得とその処分

<Aコース>

○組入資産の明細

(2016年9月5日現在)

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
野村豪州債券ファンド マザーファンド		431,984	555,053	1,264,799

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2016年9月5日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
野村豪州債券ファンド マザーファンド	1,264,799	98.7
コール・ローン等、その他	16,878	1.3
投資信託財産総額	1,281,677	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*野村豪州債券ファンド マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(28,392,627千円)の投資信託財産総額(32,343,049千円)に対する比率は87.8%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1豪ドル=78.73円。

<Aコース>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年9月5日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,494,315,960
コール・ローン等	12,538,125
野村豪州債券ファンド マザーファンド(評価額)	1,264,799,594
未収入金	1,216,978,241
(B) 負債	1,240,303,156
未払金	1,236,137,122
未払収益分配金	1,163,300
未払信託報酬	2,990,815
未払利息	17
その他未払費用	11,902
(C) 純資産総額(A-B)	1,254,012,804
元本	1,163,300,034
次期繰越損益金	90,712,770
(D) 受益権総口数	1,163,300,034口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,780円

(注) 期首元本額は979,806,896円、期中追加設定元本額は416,592,460円、期中一部解約元本額は233,099,322円、1口当たり純資産額は1.0780円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額60,139,957円。(野村豪州債券ファンド マザーファンド)

○損益の状況 (2015年9月8日～2016年9月5日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	151
受取利息	2,477
支払利息	△ 2,326
(B) 有価証券売買損益	32,229,644
売買益	149,077,506
売買損	△116,847,862
(C) 信託報酬等	△ 5,362,460
(D) 当期損益金(A+B+C)	26,867,335
(E) 前期繰越損益金	9,795,479
(F) 追加信託差損益金	55,213,256
(配当等相当額)	(31,422,963)
(売買損益相当額)	(23,790,293)
(G) 計(D+E+F)	91,876,070
(H) 収益分配金	△ 1,163,300
次期繰越損益金(G+H)	90,712,770
追加信託差損益金	55,213,256
(配当等相当額)	(32,365,781)
(売買損益相当額)	(22,847,475)
分配準備積立金	59,933,176
繰越損益金	△ 24,433,662

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2015年9月8日～2016年9月5日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2015年9月8日～ 2016年9月5日
a. 配当等収益(経費控除後)	35,096,958円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	32,365,781円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	25,999,518円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	93,462,257円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	803円
g. 分配金	1,163,300円
h. 分配金(1万口当たり)	10円

<Aコース>

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	10円
-----------------	-----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合

分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合

分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合

分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

<Bコース>

○ 1万口当たりの費用明細

(2015年9月8日～2016年9月5日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	54	0.537	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(43)	(0.430)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(5)	(0.054)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(5)	(0.054)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.007	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 先 物 ・ オ プ シ ョ ン ）	(1)	(0.007)	
(c) そ の 他 費 用	1	0.005	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(0)	(0.003)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	56	0.549	
期中の平均基準価額は、9,993円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Bコース>

○売買及び取引の状況

(2015年9月8日～2016年9月5日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
野村豪州債券ファンド マザーファンド	千口 1,268	千円 2,920	千口 2,734	千円 6,360

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2015年9月8日～2016年9月5日)

利害関係人との取引状況

<野村豪州債券ファンド Bコース (野村SMA向け) >

区 分	買付額等 A			売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	$\frac{D}{C}$			
預金	百万円 107	百万円 107	% 100.0	百万円 107	百万円 107	% 100.0

<野村豪州債券ファンド マザーファンド>

区 分	買付額等 A			売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	$\frac{D}{C}$			
為替直物取引	百万円 822	百万円 822	% 100.0	百万円 3,750	百万円 321	% 8.6
預金	8,008	8,008	100.0	8,008	8,008	100.0

平均保有割合 1.4%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

○自社による当ファンドの設定、解約状況

(2015年9月8日～2016年9月5日)

期首残高 (元 本)	当期設定 元 本	当期解約 元 本	期末残高 (元 本)	取 引 の 理 由
百万円 1	百万円 -	百万円 0	百万円 0	当初設定時における取得とその処分

<Bコース>

○組入資産の明細

(2016年9月5日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村豪州債券ファンド マザーファンド	千口 182,654	千口 181,188	千円 412,873

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2016年9月5日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
野村豪州債券ファンド マザーファンド	千円 412,873	% 98.6
コール・ローン等、その他	5,668	1.4
投資信託財産総額	418,541	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*野村豪州債券ファンド マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(28,392,627千円)の投資信託財産総額(32,343,049千円)に対する比率は87.8%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1豪ドル=78.73円。

<Bコース>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2016年9月5日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	418,541,510
コール・ローン等	3,827,909
野村豪州債券ファンド マザーファンド(評価額)	412,873,601
未収入金	1,840,000
(B) 負債	1,125,661
未払信託報酬	1,121,229
未払利息	5
その他未払費用	4,427
(C) 純資産総額(A-B)	417,415,849
元本	426,203,975
次期繰越損益金	△ 8,788,126
(D) 受益権総口数	426,203,975口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,794円

(注) 期首元本額は427,457,539円、期中追加設定元本額は2,273,349円、期中一部解約元本額は3,526,913円、1口当たり純資産額は0.9794円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額60,139,957円。(野村豪州債券ファンド マザーファンド)

○損益の状況（2015年9月8日～2016年9月5日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	375
受取利息	1,205
支払利息	△ 830
(B) 有価証券売買損益	2,558,901
売買益	2,694,114
売買損	△ 135,213
(C) 信託報酬等	△ 2,292,240
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	267,036
(E) 前期繰越損益金	△39,569,150
(F) 追加信託差損益金	30,513,988
(配当等相当額)	(18,103,567)
(売買損益相当額)	(12,410,421)
(G) 計(D+E+F)	△ 8,788,126
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△ 8,788,126
追加信託差損益金	30,513,988
(配当等相当額)	(18,105,813)
(売買損益相当額)	(12,408,175)
分配準備積立金	34,188,386
繰越損益金	△73,490,500

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2015年9月8日～2016年9月5日）は以下の通りです。

項 目	当 期
	2015年9月8日～ 2016年9月5日
a. 配当等収益(経費控除後)	14,917,160円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	18,105,813円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	19,271,226円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	52,294,199円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	1,226円
g. 分配金	0円
h. 分配金(1万口当たり)	0円

<Bコース>

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	0円
-----------------	----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合

分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合

分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合

分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

野村豪州債券ファンド マザーファンド

運用報告書

第13期（決算日2016年9月5日）

作成対象期間（2015年9月8日～2016年9月5日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	オーストラリアドル建ての公社債（オーストラリア国債・政府機関債・準政府債（州政府債）、国際機関債、社債など）を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。
主な投資対象	オーストラリアドル建ての公社債を主要投資対象とします。
主な投資制限	外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋 1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		債組入比率	債券先物比率	純資産額
	円	騰落率	円	騰落率			
9期(2012年9月5日)	18,849	6.5	194.20	8.2	95.8	△10.9	75,216
10期(2013年9月5日)	22,116	17.3	225.02	15.9	94.5	△3.4	46,149
11期(2014年9月5日)	25,508	15.3	259.86	15.5	96.7	△38.9	40,415
12期(2015年9月7日)	22,646	△11.2	232.50	△10.5	96.8	△28.1	31,071
13期(2016年9月5日)	22,787	0.6	234.83	1.0	97.1	△9.7	28,369

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*ベンチマーク(=ブルームバーグオーストラリア債券(総合)インデックス(円換算ベース))は、Bloomberg AusBond Composite 0+ Yr Index(オーストラリアドルベース)を基に、当社が独自に円換算したものです。なお、算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の指数値を営業日当日のオーストラリアドル為替レート(対顧客電信売買相場仲値)で円換算しております。設定時を100として指数化しています。

*ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社(以下「ブルームバーグ」と総称します。)は、野村アセットマネジメントの関係会社ではなく、野村豪州債券ファンド マザーファンドを承認し、是認し、レビューまたは推奨するものではありません。ブルームバーグおよびブルームバーグオーストラリア債券(総合)インデックス(Bloomberg AusBond Composite 0+ Yr Index)は、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標またはサービスマークであり、野村アセットマネジメントに対してライセンスされていません。ブルームバーグは、ブルームバーグオーストラリア債券(総合)インデックス(Bloomberg AusBond Composite 0+ Yr Index)に関連するいかなるデータまたは情報の適時性、正確性または完全性も保証するものではありません。
(出所)ブルームバーグ

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		債組入比率	債券先物比率
	円	騰落率	円	騰落率		
(期首) 2015年9月7日	22,646	—	232.50	—	96.8	△28.1
9月末	23,080	1.9	237.19	2.0	92.6	△25.1
10月末	23,657	4.5	243.30	4.6	96.2	△29.4
11月末	24,144	6.6	247.13	6.3	94.2	△15.8
12月末	24,196	6.8	248.38	6.8	91.9	△9.0
2016年1月末	23,698	4.6	243.19	4.6	95.6	△12.8
2月末	22,588	△0.3	232.95	0.2	96.5	△31.8
3月末	24,020	6.1	247.38	6.4	95.4	△11.8
4月末	23,271	2.8	238.99	2.8	96.9	△14.9
5月末	22,618	△0.1	232.84	0.1	96.3	△1.5
6月末	21,939	△3.1	226.34	△2.6	96.5	—
7月末	22,659	0.1	233.59	0.5	97.0	—
8月末	22,471	△0.8	231.34	△0.5	96.2	△11.9
(期末) 2016年9月5日	22,787	0.6	234.83	1.0	97.1	△9.7

*騰落率は期首比です。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



(注) ベンチマークは、ブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス（円換算ベース）です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、当作成期首の22,646円から当作成期末には22,787円となりました。

- ・ 英国のEU（欧州連合）離脱や世界経済の先行き不透明感から国債への需要が高まり、豪州国債の利回りが低下（価格は上昇）したこと
- ・ 当作成期を通じて、円高豪ドル安に推移した為替相場
- ・ 当作成期を通じて、豪ドル建て債券から得られた利息収入

○投資環境

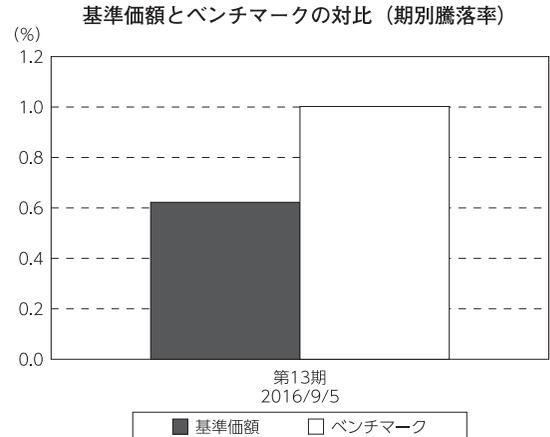
- ・ RBA（豪州中央銀行）は、8月に政策金利を過去最低水準とする1.50%に引き下げました。
- ・ 当作成期間では、RBAによる利下げ、英国のEU（欧州連合）離脱や世界経済の先行き不透明感から国債への需要が高まり、豪州国債の利回りが低下（価格は上昇）しました。
- ・ 当作成期間では、豪ドルは対円で下落（円高）しました。期間中は、英国のEU離脱を問う国民投票において離脱が決定したことを受けて、リスク回避的な姿勢が強まったことなどから、豪ドルは下落しました。

○当ファンドのポートフォリオ

- ・主要投資対象である豪ドル建ての公社債（先物を含まない）の組入比率は概ね高位を維持しました。
- ・格付配分については、AAA格、AA格の銘柄を中心に投資しました。
- ・セクター別配分については、社債や州政府債等を中心に投資しました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当作成期の基準価額の騰落率は+0.6%となり、ベンチマークであるブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス（円換算ベース）の+1.0%を0.4ポイント下回りました。主な差異の要因は、デュレーションをベンチマーク比で短めにしたことがマイナス寄与したことなどでした。



(注) ベンチマークは、ブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス（円換算ベース）です。

◎今後の運用方針

- ・信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行い、中長期的にベンチマークを上回る投資成果を達成することを目指します。
- ・中長期的なインカムゲインの獲得をリターンの主な源泉とし、市場環境や見通しに対応したポートフォリオのデュレーション（利回り感応度）調整や債券の満期構成のバランス調整および投資対象資産の債券種別、格付、銘柄等の選択を行いません。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年9月8日～2016年9月5日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先物・オプション)	円 2 (2)	% 0.007 (0.007)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	1 (1)	0.003 (0.003)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	3	0.010	
期中の平均基準価額は、23,195円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2015年9月8日～2016年9月5日)

公 社 債

		買 付 額	売 付 額	
外 国	オーストラリア	千豪ドル	千豪ドル	
		国債証券	211,122	178,497
		地方債証券	1,644	—
		特殊債券	297,026	331,848 (4,000)
		社債券（投資法人債券を含む）	93,605	103,608 (4,300)

*金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

*単位未満は切り捨て。

*（ ）内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

*社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

先物取引の種類別取引状況

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外 国 債券先物取引	百万円 2,247	百万円 2,247	百万円 65,603	百万円 72,190

*単位未満は切り捨て。

*外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2015年9月8日～2016年9月5日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替直物取引	822	822	100.0	3,750	321	8.6
預金	8,008	8,008	100.0	8,008	8,008	100.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2016年9月5日現在)

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
オーストラリア	千豪ドル 313,240	千豪ドル 349,999	千円 27,555,462	% 97.1	% —	% 42.8	% 50.2	% 4.1
合 計	313,240	349,999	27,555,462	97.1	—	42.8	50.2	4.1

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄		当期末					償還年月日
		利率	額面金額	評価額		債還年月日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
オーストラリア		%	千豪ドル	千豪ドル	千円		
国債証券	AUSTRALIAN GOVERNMENT	5.75	3,500	4,162	327,729	2021/5/15	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	4.25	38,500	46,427	3,655,209	2026/4/21	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	3.75	3,500	4,233	333,313	2037/4/21	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	3.25	11,300	12,578	990,268	2039/6/21	
地方債証券	AUST CAPITAL TERRITORY	5.5	500	530	41,760	2018/6/7	
	AUST CAPITAL TERRITORY	4.0	500	568	44,753	2024/5/22	
	PROVINCE OF QUEBEC	3.7	500	544	42,861	2026/5/20	
特殊債券 (除く金融債)	AFRICAN DEVELOPMENT BANK	4.5	500	590	46,507	2026/6/2	
	AIRSERVICES AUSTRALIA	2.75	500	506	39,850	2023/5/15	
	ASIAN DEVELOPMENT BANK	4.5	500	570	44,948	2023/9/5	
	ASIAN DEVELOPMENT BANK	3.0	1,000	1,053	82,911	2026/10/14	
	BK NEDERLANDSE GEMEENTEN	3.5	1,500	1,551	122,163	2019/9/17	
	CORP ANDINA DE FOMENTO	4.0	500	514	40,508	2021/3/31	
	COUNCIL OF EUROPE	6.0	3,500	3,991	314,275	2020/10/8	
	EUROPIMA	5.5	1,600	1,781	140,265	2020/6/30	
	EUROPEAN INVESTMENT BANK	6.0	7,000	7,994	629,417	2020/8/6	
	EXPORT DEVELOPMNT CANADA	3.25	2,300	2,347	184,820	2018/5/22	
	INTER-AMERICAN DEVEL BK	6.5	10,000	11,303	889,885	2019/8/20	
	INTER-AMERICAN DEVEL BK	4.75	500	583	45,903	2024/8/27	
	INTL BK RECON & DEVELOP	2.5	4,000	4,065	320,084	2020/3/12	
	INTL BK RECON & DEVELOP	3.0	500	527	41,567	2026/10/19	
	INTL FINANCE CORP	3.2	1,500	1,606	126,497	2026/7/22	
	KFW	2.75	7,500	7,683	604,882	2020/4/16	
	KFW	3.2	2,500	2,654	208,969	2026/9/11	
	KOMMUNALBANKEN AS	4.0	2,000	2,090	164,557	2019/1/23	
	LANDWIRTSCH. RENTENBANK	4.0	8,840	9,334	734,889	2019/7/17	
	LANDWIRTSCH. RENTENBANK	4.25	1,000	1,112	87,547	2023/1/24	
	LANDWIRTSCH. RENTENBANK	4.75	1,000	1,195	94,145	2026/5/6	
	NEDER WATERSCHAPS BANK	3.15	500	520	40,949	2026/9/2	
	NEW S WALES TREASURY CRP	6.0	10,000	11,514	906,536	2020/5/1	
	NEW S WALES TREASURY CRP	4.0	7,800	8,778	691,132	2023/4/20	
	NEW S WALES TREASURY CRP	4.0	5,000	5,829	458,962	2026/5/20	
	NEW S WALES TREASURY CRP	3.0	1,000	1,072	84,426	2028/3/20	
	NORDIC INVESTMENT BANK	5.0	500	571	44,968	2022/4/19	
	NORTHERN TERRITORY TREAS	4.75	500	527	41,510	2018/9/20	
	QUEENSLAND TREASURY CORP	6.25	9,500	10,923	860,035	2020/2/21	
	QUEENSLAND TREASURY CORP	5.75	16,800	21,142	1,664,585	2024/7/22	
	QUEENSLAND TREASURY CORP	3.25	5,000	5,403	425,386	2026/7/21	
	QUEENSLAND TREASURY CORP	6.5	500	746	58,800	2033/3/14	
	SOUTH AUST GOVT FIN AUTH	3.0	1,000	1,056	83,143	2026/7/20	
	TASMANIAN PUBLIC FINANCE	4.25	1,000	1,112	87,547	2022/3/8	
TREASURY CORP VICTORIA	6.0	15,600	18,058	1,421,740	2020/6/15		
TREASURY CORP VICTORIA	5.5	4,000	5,045	397,240	2024/12/17		
TREASURY CORP VICTORIA	5.5	5,000	6,548	515,564	2026/11/17		
TREASURY CORP VICTORIA	3.0	500	536	42,243	2028/10/20		
TREASURY CORP VICTORIA	4.25	500	610	48,081	2032/12/20		
WESTERN AUST TREAS CORP	2.5	14,400	14,683	1,156,046	2020/7/22		

銘柄	柄	当 期 末				償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
オーストラリア		%	千豪ドル	千豪ドル	千円	
特殊債券 (除く金融債)	WESTERN AUST TREAS CORP	6.0	1,500	1,864	146,783	2023/10/16
	WESTERN AUST TREAS CORP	5.0	6,800	8,180	644,042	2025/7/23
普通社債券 (含む投資法人債券)	ABN AMRO BANK NV	4.75	1,000	1,044	82,225	2019/2/5
	AMP CAPITAL WHOLESALE OF	4.75	1,350	1,432	112,800	2021/10/7
	APPLE INC	2.85	2,000	2,037	160,380	2019/8/28
	AUSNET SERVICES HOLDINGS	7.5	1,000	1,048	82,560	2017/9/25
	AUST & NZ BANKING GROUP	3.75	11,000	11,400	897,553	2019/11/11
	AUST & NZ BANKING GROUP	3.25	1,250	1,278	100,616	2020/6/3
	AUST & NZ BANKING GROUP	3.25	2,500	2,561	201,635	2021/4/7
	AUST & NZ BANKING GROUP	5.0	500	575	45,342	2023/8/16
	BANCO SANTANDER CHILE	4.5	1,500	1,512	119,086	2017/3/13
	BHP BILLITON FINANCE LTD	3.75	500	506	39,868	2017/10/18
	BHP BILLITON FINANCE LTD	3.0	2,000	2,019	158,987	2020/3/30
	CALTEX AUSTRALIA FIN LTD	7.25	2,000	2,190	172,457	2018/11/23
	COCA-COLA CO/THE	3.25	2,500	2,571	202,473	2024/6/11
	DEXUS FINANCE PTY LTD	8.75	1,000	1,037	81,689	2017/4/21
	FBG TREASURY AUSTRALIA L	3.75	600	619	48,765	2020/8/7
	FEDERATION CENTRES LTD	5.75	1,500	1,629	128,324	2019/12/13
	GLOBAL SWITCH PROP AU	6.25	500	549	43,256	2020/12/23
	INCITEC PIVOT LTD	5.75	2,000	2,104	165,725	2019/2/21
	JEM SOUTHBANK PTY LTD	6.637	3,500	3,635	286,184	2018/6/28
	MACQUARIE UNIVERSITY	6.75	1,000	1,170	92,124	2020/9/9
	NATIONAL AUSTRALIA BANK	4.25	6,500	6,813	536,462	2019/5/20
	NATIONAL AUSTRALIA BANK	3.0	8,000	8,112	638,720	2021/5/12
	NATIONAL AUSTRALIA BANK	5.0	500	576	45,423	2024/3/11
	NATIONAL BK OF ABU DHABI	5.0	2,000	2,053	161,653	2018/3/7
	OPTUS FINANCE PTY LTD	4.75	1,000	1,046	82,402	2018/12/12
	OPTUS FINANCE PTY LTD	4.0	1,000	1,049	82,612	2022/6/17
	PERPETUAL TRUSTEE CO LTD	7.2	2,000	2,296	180,813	2020/3/15
	PERTH AIRPORT PTY LTD	6.0	500	545	42,978	2020/7/23
	PERTH AIRPORT PTY LTD	5.5	1,100	1,188	93,573	2021/3/25
	SPI AUSTRALIA ASSETS PTY	6.25	1,000	1,015	79,934	2017/2/21
	STOCKLAND TRUST	4.5	2,000	2,122	167,084	2022/11/23
	SVENSKA HANDELSBANKEN AB	4.5	2,000	2,093	164,812	2019/4/10
	TELSTRA CORP LTD	7.75	500	592	46,656	2020/7/15
	TELSTRA CORP LTD	4.0	1,500	1,598	125,846	2022/9/16
	VICINITY HOLDINGS LTD	5.0	1,000	1,067	84,040	2019/12/19
	VOLKSWAGEN FIN SERV AUST	4.5	500	502	39,585	2016/12/5
	VOLKSWAGEN FIN SERV AUST	5.0	500	508	40,041	2017/6/27
	WESFARMERS LTD	4.75	2,000	2,116	166,616	2020/3/12
	WESTPAC BANKING CORP	3.25	8,000	8,191	644,929	2020/1/22
	WESTPAC BANKING CORP	3.5	2,000	2,068	162,820	2020/7/28
	WESTPAC BANKING CORP	3.1	6,000	6,098	480,165	2021/6/3
	WESTPAC BANKING CORP	5.25	500	584	46,005	2023/11/21
合 計					27,555,462	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別			当 期	
			買 建 額	売 建 額
外 国	債券先物取引	AU03YR	百万円 —	百万円 2,249
		AU10YR	—	498

*単位未満は切り捨て。

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2016年9月5日現在)

項 目	当 期	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 27,555,462	% 85.2
コール・ローン等、その他	4,787,587	14.8
投資信託財産総額	32,343,049	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*当期末における外貨建て純資産（28,392,627千円）の投資信託財産総額（32,343,049千円）に対する比率は87.8%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1豪ドル=78.73円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年9月5日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	32,616,011,344
コール・ローン等	642,313,319
公社債(評価額)	27,555,462,765
未収入金	3,932,589,935
未収利息	201,545,442
前払費用	93,861,630
差入委託証拠金	190,238,253
(B) 負債	4,246,190,923
未払金	3,958,760,549
未払解約金	287,430,000
未払利息	374
(C) 純資産総額(A-B)	28,369,820,421
元本	12,449,750,405
次期繰越損益金	15,920,070,016
(D) 受益権総口数	12,449,750,405口
1万口当たり基準価額(C/D)	22,787円

(注) 期首元本額は13,720,354,377円、期中追加設定元本額は1,855,174,339円、期中一部解約元本額は3,125,778,311円、1口当たり純資産額は2,2787円です。

○損益の状況 (2015年9月8日～2016年9月5日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,174,978,314
受取利息	1,174,241,656
その他収益金	809,710
支払利息	△ 73,052
(B) 有価証券売買損益	△ 889,903,620
売買益	744,920,081
売買損	△ 1,634,823,701
(C) 先物取引等取引損益	△ 1,372,283
取引益	157,198,323
取引損	△ 158,570,606
(D) 保管費用等	△ 966,516
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	282,735,895
(F) 前期繰越損益金	17,351,144,149
(G) 追加信託差損益金	2,399,549,661
(H) 解約差損益金	△ 4,113,359,689
(I) 計(E+F+G+H)	15,920,070,016
次期繰越損益金(I)	15,920,070,016

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村豪州債券ファンドDコース	5,784,626,873
オーストラリア債券ファンド	2,522,922,876
ノムラ・グローバル・オールスターズ	1,165,093,475
野村豪州債券ファンドBコース	1,090,368,709
野村豪州債券ファンド Bコース (野村SMA・EW向け)	557,641,604
野村豪州債券ファンド Aコース (野村SMA向け)	555,053,142
野村豪州債券ファンド Aコース (野村SMA・EW向け)	304,211,628
野村豪州債券ファンドCコース	237,751,494
野村豪州債券ファンド Bコース (野村SMA向け)	181,188,222
野村豪州債券ファンドAコース	50,892,382

○お知らせ

該当事項はございません。